平成２４年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

（整理番号） 079	**提案機関名**	かながわ西湘農業協同組合

要望問題名　湘南ゴールドにおける葉の光合成産物の時期別転流について

要望問題の内容　【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）】

湘南ゴールドは葉色の変化も大きく、隔年結果性も明らかに強い。常緑果樹の宿命は光合成能力があまり高くなく、また、冬季の光合成能力は極端に低く、連年結果が難しい。このため摘果によって結果部位や結果年次を調節しており、連年結果への対応は遅れている。これらを解決するためには、まず湘南ゴールドの生理代謝、栄養生理について基礎的に明らかにしておく必要がある。ここでは光合成性の特性について検討し、隔年結果性と葉色変化との関係について明らかにしてもらいたい。

解決希望年限	①1年以内　[②2～3年以内]　③4～5年以内　④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	[①農業技術センター]　②畜産技術所　③水産技術センター ④自然環境保全センター
備　考	

※　ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	**担当部所**	足柄地区事務所

対応区分	[①実施]　②実施中　③継続検討　④実施済　⑤調査指導対応　⑥現地対応　⑦実施不可

試験研究課題名　湘南ゴールドの栽培技術の確立

対応の内容等

ご指摘頂いた要望課題については、当所でも湘南ゴールドの隔年結果性の生理的な面からの研究の必要性を認識しているところです。上記課題の中で、窒素化合物と光合成産物である炭水化物の生育期間中の変化と隔年結果との関係について、今後明らかにしてまいりたいと考えております。

解決予定年限	①1年以内　[②2～3年以内]　③4～5年以内　④5～10年以内
備　考	